

Pioneer Dj

DJM-S11

機能対応表 SeratoDJ Pro



Group	No.	Name	Function	+SHIFT
1,DECK				
1	AUTO LOOP	オートループオン/オフ※1	アクティブループオンオフ	
2	LOOP 1/2X	ループハーフ	ループイン	—
3	LOOP 2X	ループダブル	ループアウト	—
4	SHIFT	シフト	—	
2,EFFECT				
1	ECHO	ECHOエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
2	BACK SPIN	BACK SPINエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
3	FLANGER	FLANGERエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
4	REVERB	REVERBエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
5	VINYL BRAKE	VINYL BRAKEエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
6	PHASER	PHASERエフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするBEATFXを変更することができます。	—	
7	FX1-1	SeratoDJ Pro FX1-1 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
8	FX1-2	SeratoDJ Pro FX1-2 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
9	FX1-3	SeratoDJ Pro FX1-3 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
10	FX2-1	SeratoDJ Pro FX2-1 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
11	FX2-2	SeratoDJ Pro FX2-2 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
12	FX2-3	SeratoDJ Pro FX2-3 エフェクト※2 このボタンを押しながらBROWSEノブを回すとボタンにアサインするSeratoDJのエフェクトを変更することができます。	—	
13	BEAT(↑)	FXの拍倍率を下げる	エフェクトパンクAをロード	
14	BEAT(↑)	FXの拍倍率を上げる	エフェクトパンクBをロード	
15	CH1 FX SWITCH	ON LOCK ON	CH1 FXオン/オフ(一時的) CH1 FXオン/オフ(固定)	—
16	CH2 FX SWITCH	ON LOCK ON	CH2 FXオン/オフ(一時的) CH2 FXオン/オフ(固定)	—
17	LEVEL/DEPTH	FXパラメータの調整	—	
18	TAP	タップ	オートBPM	
19	SMOOTH ECHO	押下 長押し	スムーズエコーON/OFF SMOOTH ECHO設定画面	サンプラーFXオン/オフ

Group	No.	Name	Function	+SHIFT
3,MIXER				
1	SAMPLER VOLUME	サンプラー音量	—	
2	CH FADER	チャンネルフェーダー(ハード制御)	チャンネルフェーダースタート※4	
3	CROSS FADER	クロスフェーダー(ハード制御)	クロスフェーダースタート※4	
4,BROWSER				
1	BROWSE	回転 押下	ライブラリスクロール ライブラリとCreateリストのフォーカス切替え	高速スクロール —
2	BACK	—	ライブラリとCreateリストのフォーカス切替え	表示モード切替え
3	LOAD	—	トラックのロード/インスタントダブルス	Prerareに曲を追加
4	CH1 Source Select	—	USB A,LINE,PHONO,USB Bの選択	—
5	CH2 Source Select	—	USB A,LINE,PHONO,USB Bの選択	—
5,PERFORMANCE PADS				
1	HOT CUE	押下 2回押下	HOT CUE モード※5 GATE CUE モード	PITCH PLAY モード USER MODE1
2	ROLL	押下 2回押下	ROLL モード※5 CUE LOOP モード	SLICER LOOP モード USER MODE2
3	SAVED LOOP	押下 2回押下	SAVED LOOP モード※5 AUTO LOOP モード	SAVED FLIP モード USER MODE3
4	SAMPLER	押下 2回押下	SAMPLER モード※5 TRANSPORT モード	SCRATCH BANK モード USER MODE4
モード				
	HOT CUE	ホットキュー設定/呼び出し	ホットキュー削除	
	ROLL	ループホールサイズ変更	—	
	SAVED LOOP	ループスロット設定/ループオン/オフ	スロットのループを再生	
	SAMPLER	サンプラースロット再生	サンプラースロット停止/ロード	
	PITCH PLAY	ピッチをえらぶホットキューを再生	ホットキュー選択	
	SLICER LOOP	スライサー区間再生	—	
	SAVED FLIP	フリップ開始/リトリガー※3	フリップオン/オフ※3	
	SCRATCH BANK	デッキにスクランチサンプルをロード	デッキの曲を元に戻す	
	GATE CUE	押してた間ホットキューの再生	ホットキュー再生	
	CUE LOOP	ホットキュー設定/呼び出し、ループオン/オフ	ループオン/オフ	
	AUTO LOOP	オートループ再生	—	
	TRANSPORT	DJトラックの制御	PAD 5,7,8 : DJ トラックの制御	
	USER MODE	(ユーザーによるマッピング可能)	(ユーザーによるマッピング可能)	
mode				
13	PARAMETER (↑)	HOT CUE ROLL SAVED LOOP SAMPLER PITCH PLAY SLICER LOOP SAVED FLIP SCRATCH BANK GATE CUE CUE LOOP AUTO LOOP TRANSPORT USER MODE	FLIP録音開始 LOOPサイズを半分にする LOOPサイズを半分にする サンプラーバンク選択 キーレンジ選択 Quantization選択 FLIP録音開始 スクラッチバンク選択 FLIP録音開始 LOOPサイズを半分にする LOOPサイズを半分にする キーダウン Domain選択 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 FLIP録音開始 (ユーザーによるマッピング可能)	FLIPループオン/オフ※3 — ループシフト サンプラー出力先選択 キーダウン Domain選択 FLIPループオン/オフ※3 スクラッチバンク選択 FLIPループオン/オフ※3 ループシフト ループシフト — (ユーザーによるマッピング可能)
14	PARAMETER (▼)	HOT CUE ROLL SAVED LOOP SAMPLER PITCH PLAY SLICER LOOP SAVED FLIP SCRATCH BANK GATE CUE CUE LOOP AUTO LOOP TRANSPORT USER MODE	FLIP録音開始 LOOPサイズを倍にする LOOPサイズを倍にする サンプラーバンク選択 キーレンジ選択 Quantization選択 FLIP録音開始 スクラッチバンク選択 FLIP録音開始 LOOPサイズを倍にする LOOPサイズを倍にする キーアップ Domain選択 FLIPオン/オフ※3 スクラッチバンク選択 FLIPオン/オフ※3 ループシフト ループシフト — (ユーザーによるマッピング可能)	FLIPオン/オフ※3 — ループシフト サンプラー出力先選択 キーアップ Domain選択 FLIPオン/オフ※3 スクラッチバンク選択 FLIPオン/オフ※3 ループシフト ループシフト — (ユーザーによるマッピング可能)

※1 BEAT LOOPとAUTO BEAT LOOPの機能を本体のUTILITYまたはPC設定ユーティリティを使用して切り替えることができます。

※2 BEAT FX1つとSeratoDJエフェクト複数を同時に選択することができます。

※3 Serato Flipをアクティベートし、[SETUP]メニューで有効になっている場合のみ使用可能です。

Serato Flipをアクティベーション後にSerato DJ Proを再起動しないと、コントローラーの一部のボタンが反応しないことがあります。

Serato Flipをアクティベーション後は必ずSerato DJ Proを再起動してください。

※4 フェーダースタート機能を有効にするためには本体のUTILITYまたはPC設定ユーティリティにて設定を有効にしてください。

※5 PADモードボタンを2つ同時に押すことでPADの上段4つと下段4つに異なるPADモードを割り当てることができます。(COMBO PADモード)

先に押したモードが上段4つのPAD、後から押したモードが下段4つのPADに割り当てられます。

(例) HOT CUE押しながらSAMPLERモードボタンを押した場合上段にHOT CUE 1~4、下段にSAMPLER1~4が割り当てられます。

